

ません。みつかった子どもをど
う育てるかで精一杯と言ったと
ころです」と語っていた。

中心とする廃水が魚介類を介し
て経口摂取され、人体を汚染し
発病させたものである。そして

それは熊本市の地下水汚染の
異常なまでの進行が発覚したこ

四、二重体児ベト・ドク

日本の写真家中村悟郎が世界
に紹介したベトナムの二重体児
ベトちゃん、ドクちゃんは日本
でも良く知られている。

この子の紹介をきっかけとし
て枯葉剤の影響が深刻な問題で
あることが世に出されることと
なった。

それほど氏の写真は衝撃的で
あった。

滋賀大学教授藤本文朗氏を中
心として「発達を願う会」など
も作られ特製の車椅子を贈る運
動も組織された。この運動は大
きな共感を呼び、自らも重度の
身障者である山口光義氏設計に
なる特製の車椅子が贈られた。

ベトちゃんが脳炎にかかった
のは一九八六年五月の事である。
この事が報じられると「発達を
願う会」や水俣協立病院ではた
だちに救援運動が組織され、緊
急に医薬品が贈られた。しかし
ベトナムの医療事情では、回国
内での治療は不可能であった。



撮影 長谷川